# 青森県中南津軽地域の植物調査(1)10

齋藤信夫<sup>2)</sup>·太田正文<sup>3)</sup>

Plants Research of Southern Tsugaru District in Aomori Prefecture, Northern Japan (1)

Nobuo Salto, Masafumi Ota

key words:青森県、中南津軽地域、植物相、植生、帰化率、シダ係数、維管束植物目録

#### はじめに

当館では1973年の開館以来,自然環境が比較的豊かに残る県内各地域で自然調査を行って,青森県の自然 史の解明に努めてきた.これらの調査は地質と動植物 が対象であり,分布の把握とそのしくみの解明が目的であって,これまで一定の成果を上げてきたといえる.報告書としては津軽半島の自然(1981),下北半島の自然(1986),赤石川流域の自然(1991),白神山地の自然(1996),下北丘陵の自然(2001)が独立した報告書として出され,その後も小川原湖周辺,上北郡,三八地域の調査が行われて,研究紀要に報告が載せられている.

自然調査は1997年以降,県の東部方面で行われきたが,2018年からは場所を津軽に移して,まだ未調査である中南津軽地域を対象に,2020年までの3年計画で調査を実施することとした。この地域は,弘前市,大鰐町,平川市,黒石市にまたがる山域で,秋田県境から津軽平野の南側の奥を取り囲むかたちとなる(図1).

弘前市と黒石市は城下町であり、藩政時代から一定の人口を抱えていて、低山間部は薪炭林の採取などに長く利用されてきたいわゆる里山であったと考えられ、久渡寺山を中心とした山間部では、盛んにヒノキアスナロ(青森ヒバ)の造林も行われたようだ(石川,1973).明治以降は丘陵部の多くがりんご園になり、戦後は木材不足に伴う拡大造林で主にスギが植林されたところが広がっている.

3年計画の1年目に当たる2018年は、行政区では弘前市の山域を対象とした。この山域は西側の白神山地に続く山地帯で、生物相が豊かであり、弘前市の中心部から車で20~30分ほどの近距離にあることから、休養や遊興で地域住民によく利用されているところである。久渡寺山や座頭石がその中心であり、久渡寺山のふもとにある「子どもの森ビジターセンター」が活動の拠点となっている。

この地域では、断片的なものを含めてもさほど多く

の報告はみられない. それでも比較的まとまったものとしては,高谷(1969·1970)の久渡寺山・座頭石周辺の植物(一)・(二)がある. そこでは植物相と植生の概観を述べた上で,シダ植物と種子植物の目録として534種が記録されている. また,石川(1973·1976)は,県で行った自然環境保全地域候補地概況調査の報告書に,久渡寺山と座頭石について9頁,保全地域の候補地の座頭石について1頁を割いて,特徴的な植物を記述している.

#### I 調査方法

調査項目は植物相(フロラ)と植生の2項目である. 植物相は太田と齋藤が,植生は齋藤が担当した.また, この調査中,植物相については多くの方々の協力をい ただいており,謝辞の項で詳しく述べる.

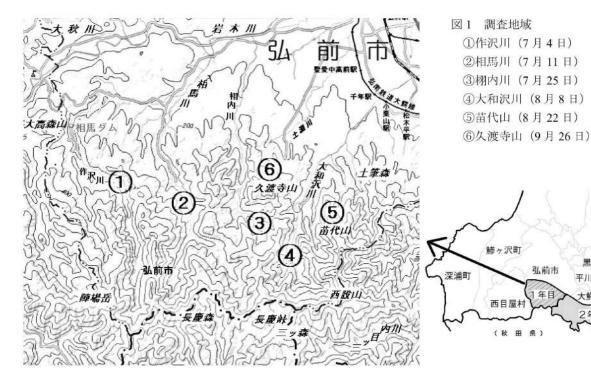
調査箇所は図1に示した6カ所であり,調査日は,作沢川(2018年7月4日),相馬川(7月11日),栩内川(7月25日),大和沢川(8月8日),苗代山(8月22日),久渡寺山(9月26日)であった。それらのうち植物相の調査は毎回行ったが,植生調査は作沢川,大和沢川,苗代山(尾神沢上流)の3カ所で行った。

調査方法は、植物相については調査地域の林道あるいは遊歩道を踏査し、コケ植物及びシダ植物以上の維管束植物を採集し、維管束植物については目視確認したものも合わせて維管束植物目録にまとめた。それを基に帰化率とシダ係数について考察した。コケ植物については別の稿で報告している。

植生については調査地域の植物群落について調査枠を設け、シダ植物以上の維管束植物を対象にBraun-Blanquet (1964)の全推定法を用いて記録した.

なお, 当調査に当たっては, 津軽森林管理署から平成30年6月19日付け30津管第341号で採集許可を受けている.

- 1) 青森県立郷土館中南地域自然調査(2018)
- 2) 青森県立郷土館ゲストキュレーター, 青森自然誌研究会会長
- 3) 〒030-0802 青森市本町2丁目8-14, 青森県立郷土館



#### Ⅱ 調査結果

#### 1 植物相

### (1)各調査地点の概要

#### ①作沢川

2018年7月4日, 弘前市相馬の沢田地区から作沢川 の中流域に入った. 作沢川には, 沢田集落の上流 1.5km ほどに相馬ダム (1974年着工, 2002年完成) が設置さ れていて, ダムの上流 3km 付近に, 昭和 37(1962)年 に閉山した舟打鉱山跡がある.

調査は、そこを起点とし、約 300m の区間を踏査し た. 鉱山跡の名に違わず、別名「金山草」と呼ばれ、 山師が鉱脈を見つける時に参考にしたとされるヘビノ ネゴザの群生が目立った.

続いて場所を変え、約 1.2km 上流の左岸にあって、 下部を林に覆われた岩壁で調査した. 木に覆われ, 湿 度が高く保たれている岩壁には多くのセンタイ類のほ か, フクロシダ, コウヤコケシノブ, コケシノブ, ウ チワゴケ, イワイタチシダなどのシダ植物が見られ,



フクロシダなどの生える作沢川の岩壁

自然度の高さを示していた. 調査は、最終的には標高 310m 付近の曲り沢の先まで行った.

黑石市

平川市

2年目

作沢川での出現植物種数は 270 種, 採集した植物は 55種であった.

また、過去に記録されたものとして、石川(1973)は、 トチノキ・カツラに着生するオシャグジデンダ・ミヤ マノキシノブを報告したが、今回は確認していない. さらに、 舟打鉱山跡地のナベナの群生は、 花の時期で はないこともあり、今回は確認できなかった.

#### ②相馬川

相馬川は, 弘前市紙漉沢川袋で岩木川に合流する. そこから上流の方を相馬川と呼び,途中,作沢川が西 に分かれる. 相馬川をしばらく集落沿いに遡り, 藍内 まで来ると人家が途切れる. そこからさらに 3km 程上 流で二手に分かれ東股川と西股川になり, 県境まで遡 る. かつては東股川沿いの林道は良く整備され、車で 秋田県に抜けることが出来たが, 現在は整備されてい ない.



相馬川の堰堤 写真2

調査は、7月11日、藍内の人家が途切れた車止めの ゲートがある地点をスタートし、遡って約1200m 先に ある堰堤まで踏査した.

この調査地は、車止めのゲートからしばらくの間、 道の山側にコンクリートの土止めが続いていて、かつ ては入山者が多かったことを窺わせる.

この調査地で得られた、ミツバフウロ、エゾノイワ ハタザオ、ケンポナシ、トモエソウ、ナガボノナツノ ハナワラビ等は、相馬川以外の地点では記録されてい ない

相馬川の出現植物種数は 295 種, 採集した植物は 107 種であった.

#### ③栩内川

調査は7月25日、栩内川の上流、標高約250~350mの,延長1km程の林道沿いで行った.調査地周辺はほとんどスギ植林地やヒノキアスナロ林となっており、スギの腐植した根株に、コケシノブ群落が密生していた.

この調査地では、アオハダ、ヒメヤシャブシ、ミヤマヤナギ、ヤブコウジ、ゴヨウアケビ等が他所では出ないものとして記録された. 出現植物種数は 248 種、採集したのは56 種であった.

#### ④大和沢川

8月8日,弘前市一野渡の先の大和沢川を遡って、 座頭石から約3km 入った所から調査を始めた.入って すぐのところに、山中の小河川脇の立地にしては平坦 なスギ林があり、林床にオオバギボウシが生え、スギ に交じってクルミ科のヒッコリーが4・5本生えていた. 面白いのは、そのヒッコリーの幹に、水辺との関連が 非常に強いコシノヤバネゴケがほんのひとつまみ生育 していて、この場所がどのように成立したのかが興味 深い.

この日の調査では、ミツモトソウ、ヒッコリー、オオサトメシダ、ミヤマメシダ、オオヒナノウスツボ、コウモリカズラ等がこの調査地のみの植物として記録された. 出現植物種数は 251 種、採集は 76 種であった. ⑤苗代山

苗代山(539m)は、大和沢川の枝沢である西側の尾神沢と、東側の中泊沢に挟まれた山である。山頂から南に続く尾根は、途中毛無山(792m)や西股山(954m)などのピークとなり、秋田県堺の三ッ森(949m)まで続く。

調査は 8 月 22 日,座頭石にある神社の裏側,標高 250m 付近からスタートし,出現種を記録しながら頂上まで登った。下部はスギ植林・ミズナラ林から,標高 350m 位になるとブナが出現し頂上まで続く。所々でヒノキアスナロが小群生する。ここでは,それまでの川沿いの調査では見られなかったアオハリガネワラビ,アカミノイヌツゲ,アクシバ,アズキナシ,ジンバイソウ,ジンヨウイチヤクソウ,タムシバ,ナツハゼ,フッキソウ,ムラサキヤシオ,タカノツメ,ミヤ

マウズラ,ミヤママコナなどの森林性の種類が見られ,出現植物類数は194種,採集種数は41種であった. ⑥久渡寺山

久渡寺山(663m)は、1969年に全山が「子どもの森」として整備され、毎年多くの人々が利用する山である. 調査は9月26日に行い、標高約230mの登山口から遊歩道沿いに標高約500mまで記録をとった.

登山口からの低山部はミズナラ林が中心だが、途中標高 300m ほどの小尾根まで来ると、やや平坦なスギ植林地となり、所々にカラマツ、ドイツトウヒも交じって、ゆるやかな登りがしばらく続く、標高 400m を超える頃から勾配が増し、ミズナラ、ブナにスギの植林も加わる、まだらな植生となっている。

9 月の末ということで、イヌタデ、ハナタデ、サラシナショウマ、ナギナタコウジュ、ヤクシソウなどが開花していて、出現植物種数は233種、そのうち20種を採集した.

#### (2)帰化率とシダ係数による考察

#### 1) 帰化率

人間の活動が植物相に及ぼす影響の指標として帰化率がある。帰化率はその場所の全植物種数に占める帰化植物の割合のことで、数値が高いほど都市化が進んでいると言える。

そこで、今回の調査で対象となった 6 か所と全体の 帰化率を求めてみたところ、表1のようになった.

調査地点	1	2	3	4	5	6	全体
出現種数	270	295	248	251	194	233	514
帰化種数	39	26	29	27	25	28	67
帰化率(%)	4.8	6.8	4.5	5.6	1.5	5.6	6.4

表1 調査各地点と全体の帰化率(①-⑥は図1参照)

比較のため青森県全体の帰化率を求めると 22.6 %であり(データは新青森県植物目録(細井, 2018)を使用), それと比べてかなり低めであり, 調査地全体として自然度は高いと言える. そのなかで, ⑤の 1.5 %と⑥の 5.6 %に大きな違いがあり, 苗代山に比べて久渡寺山にはより多くの人々が訪れていることが, 数値からも裏付けられる.

### 2) シダ係数

シダ係数とは、生活型(Life form)を提唱したラウンケル(Christen Raunkiær 1860-1938)が提起した係数で、フロラ(植物相)の高温多湿性を比較するもの(生物学事典(巌佐他、2013))であり、その土地の気候条件を植物がどのように受け取っているかの指標となる.

係数の出し方は、種子植物種数を A, シダ植物種数 を B とし、(B × 25)/A の値である(世界全体の平均 基準で B/A が 1/25 となることを根拠とし、世界全体のシダ係数 1.0 を基準とする). 北海道 1.6, 本州 2.1, 九州 3.1, 屋久島 5.3 であり、一般に南ほど高く、海洋島

で高率になる.

今回の6地点の値は、表2のようであった.

調査地点	1	2	3	4	(5)	6	全体
種子植物種数	231	269	219	224	169	205	462
シダ植物種数	39	26	29	27	25	28	52
シダ係数	4.2	2.4	3.3	3.0	3.7	3.4	2.8

表 2 調査各地点と全体のシダ係数(①-⑥は図 1 参照)

これらの値は、屋久島ほど高くはないが、ほぼ九州 の値かそれより高いところもあり、調査地域は全体と して多湿な条件下にあることがシダ係数でも示された と言える.

#### 2 植生調査

調査地は作沢川, 大和沢川, 尾神沢の上流地域であ る. 調査日は記述順に2018年7月4日,2018年8月8 日,2018年8月22日である。作沢川と大和沢川では 林道及び林道周辺で, 尾神沢では座頭石から苗代山に 向かう登山道周辺でそれぞれ調査を行った. そのため, 山麓に発達する植物群落についての植生調査資料は苗 代山だけだった. 調査範囲内にはキタゴヨウが生育す る尾根、ヤナギ類を優占種とする河辺なども確認でき たが、今回は植生調査資料を収集することはできなか った. 得た植生調査資料は19個である. それぞれの調 査地点は GPS に記録した.

調査は Braun-Blanquet (1964)の全推定法に従い、調査 枠内に出現するシダ植物以上の高等植物を階層別に被 度・群度を用いて記録した. 階層は草本群落では第1 草本層, 第2草本層, 森林群落では高木層, 亜高木層, 低木層,草本層を基準とした.同時に,各階層の高さ ・植被率、土壌の有無や湿り気、日当たり、地形との 関係, 高度, そして斜面に発達している場合には斜面 の向きや傾斜なども記録した.

得た植生調査資料は室内で表操作を行い, 植林も入 れ,草本群落6個,木本群落7個の計13個の植物群落 に区分できた. この調査は白神山地と八甲田連峰に挟 まれる地域の自然の特徴を明らかにし、3 か年計画の 調査とされている. そのため最終報告は 3 年目に行わ れることから、今回は簡易な説明にとどめている.以 下に区分できた植物群落について記述する. なお, 組 成表の学名と和名には植物目録と一致しない種もある.

## (1) フクロシダ群落(表1-1)

この群落は作沢川沿いの日陰地の切り立った露岩上 に発達していた、 群落区分種はフクロシダである、 露 頭は湿性ではなく,空気の流れの良好な立地である. 露頭にはコケ植物も生育していたが、群落内には維管 束植物としてはフクロシダと矮小のホソバナライシダ だけが生育しており、組成的には極めて貧弱だった.

### (2) ヨシーススキ群落(表1-2)

この群落は作沢川沿いの林道脇に見られた. 群落区 分種はヨシである. 群落高は 170 cmだった. 群落が発 達していた道路脇には土壌が掘り返されたような攪乱 の痕跡が残っていた. また, 沢に向かい緩やかな傾斜 となっていたことから、降雨が集まりやすい場所とい える. 群落内にはヨシ, ススキ, コヌカグサが生育し ており、ヨシの被度・群度が圧倒的に高かった.

### (3) ナルコスゲ群落(表1-3)

この群落は大和沢川の流水内に散在する大小の礫の 上や川岸の岩盤上に発達していた. そこは調査時には 水面から飛び出していたが、増水時には明らかに冠水 するような場所である. 群落高は20 cmほどで調査時に はナルコスゲの果穂は見られなかった. 群落区分種は ナルコスゲ, オニシモツケ, ネコノメソウである. 区 分種のオニシモツケをはじめ, 生育しているアキタブ キ, ウワバミソウなどは草丈 20 cm以下で, 通常の大き さに比べると非常に小さかった. この群落では叢生す るナルコスゲの株元に破砕された葉や樹皮などの有機 物や川砂が薄くたまっていた.



写真3 ナルコスゲ群落 (大和沢川)

#### (4) アズマナルコスゲークサイ群落 (表1-4)

この群落は作沢川の林道脇に発達していた. そこは かつて駐車場あるいは広場として使用されていたと思 われる平坦地の縁にあたり、踏圧の痕跡が残っている 湿性立地である. 群落区分種はアズマナルコスゲ, ク サイ,キツネノボタン,アカバナ,イ,コウガイゼキ ショウ、シロツメクサ、アキノウナギツカミである. 群落高は35 cmである. 群落内にはアイバソウ, コブナ グサなども生育しており, 人里周辺で見かける, 踏圧 などの人為攪乱を継続的に受けている, 水深の浅い, 沼沢地脇の立地と似ていた.

(5) オオヨモギーオシマオトギリ群落(表1-5) この群落は大和沢川沿いの林道脇の路肩に発達して いた. 立地は湿性気味で、群落内には直径 10 cm前後の 移動性の礫が多くみられた. 群落の区分種はオオヨモ ギ,ヤマブキショウマ,オシマオトギリ,ノコンギク である. 出現種数は27種で、今回区分できた他の群落 に比べ多い.

### (6) オオイタドリーアカソ群落 (表1-6)

この群落は作沢川沿いの林道わきに発達していた. 群落区分種はオオイタドリ,アカソ,ウドである.群落は明らかに2層構造をしており,第1草本層は高さ300 cmのオオイタドリ,第2草本層はサカゲイノデ,ジュウモンジシダなどの大型シダ植物の勢力が強い.発達立地は崩れやすい不安定な傾斜地だった.

(7) タニウツギーヤマブキショウマ群落(表2-1) この群落は大和沢川沿いの林道に面した雪崩斜面に発達していた。そこは東向き斜面で傾斜38°だった。群落区分種はタニウツギ、ヤマブキショウマ、ミツバアケビである。タニウツギとヤマブキショウマはオオヨモギーオシマオトギリ群落にも生育するが、その群落に比べると本群落では多くの木本類が出現していることから別群落として扱った。

(8) サワグルミージュウモンジシダ群落 (表 2-2) この群落は作沢川と大和沢川の川岸や渓谷斜面などに発達していた.群落区分種はサワグルミ,リョウメンシダである.高木層は高さ  $21\sim28$  m,植被率  $90\sim95$ %でサワグルミが優占種である.亜高木層は高さ  $10\sim12$  m,植被率 5%で非常に弱い.低木層は高さ  $1.5\sim3$  m,植被率  $5\sim50\%$ でアブラチャン,オオバクロモジ,ウリノキなどが生育している.草本層は高さ 80



写真4 サワグルミージュウモンジシダ群落の外観(大和沢川)



写真5 サワグルミージュウモンジシダ群落の林床(大和沢川) ~ 100 cm, 植被率 70 ~ 100%でリョウメンシダ, ジュ

ウモンジシダなどの大型シダ植物の勢力が強いほか, ムカゴイラクサなどが生育していた. 林床には 20 ~ 30 cm大の礫が多く見られ, 崩落的だった. 作沢川で確認 できた調査資料の1つでは樹幹が地這性を呈したヤマ モミジの優占群落となっていた。

#### (9) ヒバーオオバクロモジ群落 (表2-3)

この群落は苗代山と大和沢川で確認できた.この群落と次のブナーオオバクロモジ群落とは種組成による明確な区分が難しかったが,高木層の優占種が違うこと,及びこの群落ではブナーオオバクロモジ群落の区分種とした種群を欠く傾向のあることで区分することにした.高木層は高さ 20~26 m,植被率 90~95%で圧倒的にヒバが優占種である. 亜高木層は大和沢川の資料では欠けており,同層を確認できる苗代山の資料でも高さ 14m,植被率 5%であることから,同層は非常に弱いといえる. 低木層は高さ 2.5~3 m,植被率 2~20%でオオバクロモジ,ヒバが確認できた.草本層は高さ 100 cm,植被率 15~35%でゴトウヅル,ミゾシダが生育していた.



写真6 ヒバーオオバクロモジ群落の林床(苗代山)

### (10) ブナーオオバクロモジ群落 (表2-4)

この群落は苗代山で確認できた、群落区分種はブナ、 ホツツジ,マイヅルソウ,アクシバ,タムシバである. 区分種とした種群のうちブナ以外の被度・群度は共に 非常に低かった、登山道沿いのこの群落では通常、山 岳域の多くのブナ林の林床を覆うチシマザサが確認で きなかった. 高木層は高さ9~20 m, 植被率85~95 %でブナが優占種である. 亜高木層は1つの資料では 欠如していたが、高さ7m、植被率10%でヒバ、オオ バクロモジが生育していた. 低木層は高さ2~4m, 植被率30~50%でオオバクロモジ,ハウチワカエデ, アカミノイヌツゲ、ホツツジが生育していた. 草本層 は高さ 100 cm, 植被率 30 ~ 40 %でオオカメノキ, ツ ルシキミ, ツルアリドオシ, マイヅルソウが生育して いた. 群落区分種にしたホツツジ、アクシバなどのツ ツジ科植物やアカミノイヌツゲの生育などから,この 群落は比較的乾性的な立地に発達しているものと考え られる.



- オオバクロモジ群落の林床(苗代山)

## (11) ミズナラーウダイカンバ群落(表2-5)

この群落は苗代山で確認できた. 群落区分種はウダ イカンバ, ハイイヌガヤ, クリ, ホオノキ, ベニイタ ヤである. 高木層は高さ 17 ~ 28 m, 植被率 90 ~ 95 %でウダイカンバ, ミズナラ, クリが生育している. 亜高木層は高さ 10~14 m, 植被率 5~15%でハウチ ワカエデが生育している. 低木層は高さ2m, 植被率15 ~40%でオオカメノキ,ハイイヌガヤの勢力が強い. 草本層は高さ 100 cm, 植被率 30~40%でヒメアオキ, ツルシキミが生育している. この群落ではオオカメノ キ, ノリウツギ, ヒメアオキ, ミズナラ, ハウチワカ エデ, ツルシキミなどの木本類をヒバーオオバクロモ ジ群落及びブナーオオバクロモジ群落と共有している.

### (12) アカマツーヤマツツジ群落 (表2-6)

この群落は苗代山で確認できた。苗代山への登山口 の起点にあたる座頭石周辺にはアカマツを優占種とす る林が随所に形成されている. その林が自然林なのか 植林なのかの判断は難しいが、ここでは群落として扱 った. 種組成的にはミズナラーウダイカンバ群落と類 似しているが、この群落ではアカマツが出現しウダイ カンバを含まないことで区分した. 群落区分種はアカ



写真8 アカマツーヤマツツジ群落の林床(苗代山)

マツである. 立地は母岩が露出しており, 乾性的であ る. 高木層は高さ 29m, 植被率 90 %でアカマツが優 占種である. 亜高木層は高さ 7 m, 植被率 5 %で非常

に弱い. 低木層は高さ 3m, 植被率 20 %でオオバクロ モジ, リョウブ, マルバマンサクが生育している. 草 本層は高さ 100 cm, 植被率 50 % でチゴユリが生育して いる.

#### (13) スギ植林 (表2-7)

植生調査資料は大和沢川と苗代山で得た.調査地域 では広範囲にスギの植林が発達している. 高木層は高 さ 24 ~ 30 m, 植被率 75 ~ 80 %で通直なスギが認め られる. 亜高木層は苗代山では確認できなかったが, 大和沢川でも高さ11 m,植被率3%と非常に低かった. 低木層は高さ 2.5 ~ 3 m, 植被率 15 ~ 50 %でオオバ クロモジ,マルバマンサクなどが生育していた.草本 層は高さ 100 cm, 植被率 20 ~ 85 %で大和沢川ではリ ョウメンシダ、ジュウモンジシダ、オシダなどの大型 シダ植物が優占種となる一方, 苗代山ではウワバミソ ウが優占種となっていた. いずれにせよ, 両調査地と も管理の行き届いたスギ植林地だった.



写真9 スギ植林の林床(大和沢川)

#### 3 維管束植物目録

この目録には, 今年度の調査で採集または目視確認 したシダ植物及び種子植物をまとめた. 掲載数はシダ 植物 16 科 52 種(亜種,変種,品種,雑種を含む),種 子植物 100 科 461 種(亜種,変種,品種,雑種を含む) の合計 116 科 513 種(亜種,変種,品種,雑種を含む) であり、未整理(未同定)のものは除外してある.

分類体系と科の配列及び学名, 和名については, 基 本的に「植物和名-学名インデックス YList」 (http://ylist.into/,2018.10 参照) に準拠した. ただし, 被子植物の配列は APG IV (APG, 2016) を用いるなど, 最新と思われる体系に変えたものがある. また, 紙面 の都合で命名者名は省いた.

リストは,「学名,和名,分布量,調査地点の記号と 標本の有無」を示した.

(例) Hymenophyllum wrightii コケシノブ (B) S\*TO\* この場合、(B) は細井幸兵衛(2018) にある分布量を 示している. 分布量の記号が示す内容は下記のとおり.

(VR):極希産種

(N):帰化植物

(A):希産種

(E):逸出植物

## 表1 草本群落の組成表

1:フクロシダ群落 2:ヨシーススキ群落 3:ナルコスゲ群落 4:アズマナルコスゲークサイ群落

5:オオヨモギーオシマオトギリ群落 6:オオイタドリーアカソ群落

群落番号	1	2	3	4	5	6		
元番号	4	2	10	1	11	6		
場所	作沢	作沢	大和沢	作沢	大和沢	作沢		
地域ごと番号	S4	S2	04	S1	05	S6		
GPS	897	895	1023	894	1020	898		
年	18	18	18	18	18	18		
月日	7*4	7*4	8*8	7*4	8*8	7*4		
海抜 (m)	316	261	239	263	255	322		
斜面の向き	E30N	N30E		=		E40N		
傾斜 (°)	90	30	*	=	=	28		
調査面積	4	4	4	4	8	6		
第1草本層 (cm)	*	170	5-	5	-	300		
第1草本層(%)	*	100	*	+	-	90		
第2草本層(cm)	30	60	20	35	150	100		
第2草本層(%)	65	5	50	100	100	70		
出現種数	2	3	5	13	27	12		
Woodsia manchuriensis	4 • 4	1 .					フクロシダ	1
	4 - 4	5 · 5	1	97		î	ヨシ	
Phragmites australis		2.2	4 - 4				ナルコスゲ	1
Carex curvicollis	**		54594	*	ř.	•	TOTAL AND REPORTED AND REPORT OF THE PERSON	1
Filipendula camtschatica		•3	+ • 2			*	オニシモツケ	1
Chrysosplenium grayanum	•0 95	•	+	•	1	٠	ネコノメソウ	1
Carex shimidzensis	•	•	*	2 · 3		•	アズマナルコスゲ	1
Juncus tenuis	*1	*0	*	2 · 3		*	クサイ	1
Ranunculus silerifolius var. glaber	•0	•		2 · 2	+	٠	キツネノポタン	2
Epilobium pyrricholophum	*			1 · 2		ė	アカバナ	1
Juncus decipiens	•	•	*	1 · 2		*	1	1
Juncus prismatocarpus subsp. leschenaultii		•		+ • 2		•	コウガイゼキショウ	1
Trifolium repens	•		*	+•2		•	シロツメクサ	1
Persicaria sagittata var. sibirica	•%	*.0	*	+			アキノウナギツカミ	1
Artemisia montana	*)	•			5 • 4	*	オオヨモギ	1
Aruncus dioicus var. kamtschaticus	•	•	•	٠	+	•	ヤマブキショウマ	1
Hypericum vulcanicum	.8			*	+	*	オシマオトギリ	1
Aster microcephalus var. ovatus	<b>*</b> 2	•			+	_ •	ノコンギク	1
Fallopia sachalinensis		•	•	•	+	5 • 4	オオイタドリ	2
Boehmeria silvestrii	•	•		*:		1 • 2	アカソ	1
Aralia cordata	*	•	*	*	*	+	ウド	1
Petasites japonicus subsp. giganteus	.00	¥8	+		+	+	アキタブキ	3
Elatostema involucratum	•	•	+	•	+	+	ウワバミソウ	3
Agrostis gigantea	•3	1 . 2		+	+		コヌカグサ	3
Polystichum retrosopaleaceum	•	•			+	4 • 4	サカゲイノデ	2
Thelypteris palustris	10		20	+	+ • 2	(*)	ヒメシダ	2
Arthraxon hispidus	(6)	•		+	+		コブナグサ	2
Weigela hortensis	*	•	£	*	+ • 2	•	タニウツギ	1
Polystichum tripteron	•	•				2 · 3	ジュウモンジシダ	1
Laportea cuspidata	•0	•	•	•	*	+	ミヤマイラクサ	1
Laportea bulbifera	186		14	*:	*	+ • 2	ムカゴイラクサ	1
Arachniodes borealis	+	•	•	٠	*		ホソバナライシダ	1
Thelypteris pozoi subsp. mollissima	•	•		*	+ • 2		ミゾシダ	1
Dioscorea tokoro		**			+	*	オニドコロ	1
Leptatherum japonicum var. boreale	•)				1 • 2		キタササガヤ	1
Pteridium aquilinum subsp. japonicum	*				+		ワラビ	1
Scirpus wichurae	*0	*		+			アイバソウ	1
Angelica edulis		•	*			+	アマニュウ	1
Clinopodium micranthum var. micranthum		•			+		イヌトウバナ	1

Hydrocotyle ramiflora	20	28		21	+		オオチドメ	1
Lamium album var. barbatum	•	•		•	•	+	オドリコソウ	1
Salix udensis			*	+	*	*	オノエヤナギ	1
Glechoma hederacea subsp. grandis	1.00				+		カキドオシ	1
Humulus lupulus var. cordifolius	•	•		*	+	٠	カラハナソウ	1
Lysimachia japonica	*0	.0		*	+	*	コナスビ	1
Miscanthus sinensis		+		*		*	ススキ	1
Viola verecunda	- 1	•			+		ツボスミレ	1
Apios fortunei	•0:	*8		*	+	*	ホドイモ	1
Circaea mollis	•	•	*		+		ミズタマソウ	1
Cryptotaenia canadensis subsp. Japonica	2	•		*	+		ミツバ	1
Muhlenbergia curviaristata var. nipponica	•		*	•	+		ミヤマネズミガヤ	1
Parasenecio hastatus subsp. tanakae	<b>+</b> 8	•	*	*	*	+	イヌドウナ	1

表2 木本群落の組成表

1:タニウツギーヤマプキショウマ群落 2:サワグルミージュウモンジシダ群落 3:ヒバーオオパクロモジ群落 4:プナーオオパクロモジ群落 5:ミズナラーウダイカンパ群落 6:アカマツーヤマツツジ群落 7:スギ植林

群落番号	1		2		- 22	3	1	4		ō	6	-	7		
元番号	12	5	9	3	8	16	17	18	19	15	14	7	13		
場所	大和沢		大和沢		大和沢										
地域ごと番号	O6	S5	03	S3	02	14	IБ (ТБ	16	17	13	12	01	HТШ 11		
記域こと留存 GPS	2021	*	1022	896	1024	1028	1029	1030	1032	1027	1026	1019	1025		
年	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18		18	18		
月日	8*8	7*4	8*8	7*4	8*8	8*22	8*22		8*22	8*22	18 8*22	8*8	8*22		
								8*22							
海抜(m)	255	316	231	311	283	379	486	538	494	337	286	254	248		
斜面の向き	E	E	W30N		W70S	N	W6N		E60N		W40N		W4S		
傾斜 (°)	38	28	38	25	34	22	15	16	3	33	20	20	15		
調査面積	9	150	400	400	400	400	400	400	200	400	400	400	400		
高木層(m)		100	28	21	26	20	20	9	28	17	29	30	24		
高木層(%)	7	5	90	95	90	95	95	85	95	90	90	80	75		
亜高木層(m)	-	-	12	10	-	14	7		14	10	7	11	-		
亜高木層(%)		12 2000	5	5	2000	5	10	-	5	15	5	3	0.00		
低木層(m)	3	1.5	3	3	2,5	3	2	4	2	2	3	2.5	3		
低木層(%)	100	5	50	10	20	2	30	50	15	40	20	15	50		
草本層 ( c m)	100	80	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100		
草本層(%)	20	100	70	100	35	15	30	40	40	30	50	85	20		
出現種数	24	16	18	35	41	20	28	29	14	35	52	50	59		
Weigela hortensis	4 · 4			+		*				*	38	1 · 2	•0	タニウツギ	3
Aruncus dioicus var. kamtschaticus	2 . 2	18	8.00		*		3.0	(**)	*	*	3.5		*1	ヤマブキショウマ	1
Akebia trifoliata	+ • 2	_ is							•				•	ミツバアケビ	1
Pterocarya rhoifolia		1 . 2	5 • 4	5 • 5						+		+	+	サワグルミ	6
Arachniodes standishii		5 • 4	3 · 3	5 • 4	+							$3 \cdot 3$	20	リョウメンシダ	5
Thujopsis dolabrata var. hondae		8.	+	87	5 • 4	5 • 5	1 . 2			+		+	\$22	ヒバ	6
Fagus crenata		134				+	5 • 4	4 • 4	1 . 2		0.0	100	•3	ブナ	4
Elliottia paniculata		2.4		86	+		+	2 . 2			+		£2	ホツツジ	4
Maianthemum dilatatum	*		3.00	•		85	+ • 2	+	*:	+	+	300	•66	マイヅルソウ	4
Vaccinium japonicum		12		**			+	+			+	659	50	アクシバ	3
Magnolia salicifolia							+	+					•	タムシバ	2
Betula maximowicziana	-	8		*8				166	2 · 1	1 · 1				ウダイカンバ	2
Cephalotaxus harringtonia var. nana			+	+	*	•	+		1 . 2	1 . 2	+	+	€9	ハイイヌガヤ	7
Castanea crenata		>>	*					+	1 • 1	1 . 2	1 · 1	0.00	+	クリ	5
Magnolia obovata		10			*	+:	0.5		1 . 2	+	1 · 2	+	+	ホオノキ	6
Acer pictum subsp. mayrii				**					+	+	+ • 2	+	+	ベニイタヤ	5
Pinus densiflora						1 • 1					5 • 4			アカマツ	2
Cryptomeria japonica	(2	14								2	12	5 - 5	5 · 4	スギ	2
Acer amoenum var. matsumurae	+	5 • 4	10	+ • 2	+	+					+	+	+	ヤマモミジ	8
Dryopteris crassirhizoma	1 - 2	+	+	+	*	**				+	**	3 - 3	**	オシダ	6
Polystichum tripteron	+	+ • 2	3 • 3	1 . 2							19	2 · 3	*:	ジュウモンジシダ	5
Polystichum retrosopaleaceum	+	+		+			3.5				2.5	+	*16	サカゲイノデ	4
														and the second s	

														25-7-611	
Laportea cuspidata	*		+	+		•			•		*	+	•	ミヤマイラクサ	3
Laportea bulbifera		+ • 2	12.50 14.50	+ • 2	( ) <u>*</u> 1	*	52		*	*	97	+	*6	ムカゴイラクサ	3
Aesculus turbinata			+	2 · 3	+	**			\$1		35	(2)	53	トチノキ	3
Carex multifolia var. multifolia	+ • 2	*	+	8	+ • 2		•	•			3		*	ミヤマカンスゲ	3
Lindera praecox	+		3 . 3	•			•			•	100	+	-	アプラチャン	3
Viburnum furcatum	<b>3</b>	33		+	+ • 2	+	3 · 3	+	3 · 3	2 · 2	+		**	オオカメノキ	8
Hydrangea paniculata		338		+	+	+	+	+	*	+	+		+	ノリウツギ	8
Aucuba japonica var. borealis		100	23.5	+	+	$+\cdot 2$	+ • 2		1 . 2	3 · 3	+	+	*6	ヒメアオキ	8
Quercus crispula	15		858	+		+	$1 \cdot 1$	$3 \cdot 3$	5 · 4	4 · 4	+	0.5	+	ミズナラ	8
Acer japonicum				*	+	+	1 . 2	$1 \cdot 2$	+ . 2	+	+	•	•	ハウチワカエデ	7
Skimmia japonica var. intermedia				*		+	+ • 2	$3 \cdot 3$	+ . 2	+ . 2				ツルシキミ	5
Mitchella undulata	4	8	200		*	+	+	+		*	+	8.00	•	ツルアリドオシ	4.
Ilex leucoclada		139	23.62	•	(*)	+	+	+	*6		+	(10)	*8	ヒメモチ	4
llex sugerokii var. brevipedunculata		89		•		+	+	1.2	*8	*			*0	アカミノイヌツゲ	3
Lindera umbellata var. membranacea	+	+		1.2	2.2	+	1 . 2			2 . 3	2 · 3	+	3 . 3	オオバクロモジ	10
Arachniodes borealis	+		(1.5E)	+			+		•:	+	+	+	*0	ホソバナライシダ	6
Chengiopanax sciadophylloides					+	+	+			+	+ • 2		+	コシアプラ	6
Toxicodendron orientale		94			+	+				+	+	+	1 . 2	ツタウルシ	6
Stachyurus praecox	2 • 2	8	243	+			75				+	1 . 2	+	キブシ	5
Hydrangea petiolaris	+			+	1 . 2					+	12	+	- 63	ゴトウヅル	5
Celastrus orbiculatus var. orbiculatus	*		27.00	20	•		:*	100			+	+ • 2	+	ツルウメモドキ	5
Vitis coignetiae	2.		1000000							2		+	+	ヤマプドウ	5
Acer rufinerve	2	82	1000	20	2	179 IV			- 23	+	4		+	ウリハダカエデ	5
	- 8	25 12	(15) (74)	55 61	- 2	- The S		0050 0040	+ 2			0200 0000	-10	ウワミズザクラ	
Padus grayana			95610	50	+		***		+ • 2	+	+	20	- 50		5
Disporum smilacinum						+	•	+	•	+ • 2	4 - 4		+	チゴユリ	5
Clethra barbinervis		3.0		•	+	*		+ • 2		+	1 • 2		+	リョウブ	5
Blechnum nipponicum	*	8.			+	+	+		•	+	3 <b>%</b> 101		+	シシガシラ	5
Dryopteris sabae	8	101	8.53	+	+	*	82	9.59	*2	+ • 2	+	+	<b>5</b> 55	ミヤマイタチシダ	5
Toxicodendron trichocarpum	•		(1 <sup>8</sup> 2)	*9	+	•	+	+	•		+	(2)	+	ヤマウルシ	5
Sorbus commixta	1 · 1	*	•	•	+	•	+	+	•	•			•	ナナカマド	4
Schizophragma hydrangeoides	•		•		+		•			+	+		+	イワガラミ	4
Fraxinus sieboldiana		3	2740	**	+			+			+		+	マルバアオダモ	4
Hamamelis japonica var. discolor f. obtusata		+		*8				2 . 2	*:		1 · 2		2 . 2	マルバマンサク	4
Callicarpa japonica	*	33		•0	+				•	*	+	+	+	ムラサキシキブ	4
Astilbe odontophylla	+	33	89 <b>4</b> 30	•	+	38	8.5	(0.5)	*5	*	33	100	+	トリアシショウマ	3
Wisteria floribunda	+	1.5	+	20	*	25			*	*	13	(2)	+	ノダフジ	3
Rodgersia podophylla	•	+	•	+	+				•	•	•		•	ヤグルマソウ	3
Elatostema involucratum	*	+	100	•0		14						+	$2 \cdot 2$	ウワバミソウ	3
Trillium apetalon		+		48	+		2.		•	*	+		•	エンレイソウ	3
Asplenium scolopendrium subsp. japonicum		34	+	+			*					+	#2	コタニワタリ	3
Sambucus racemosa subsp. sieboldiana		99	5. <b>9</b> .5	+ • 2	+				•	*	28	+	*0	ニワトコ	3
Thelypteris pozoi subsp. mollissima	35	97	•	+	+ • 2					*	95	+	•	ミゾシダ	3
Paris tetraphylla				+			+			٠	+			ツクバネソウ	3
Osmunda japonica				*	+	*				+	+			ゼンマイ	3
Viburnum dilatatum		89		23	+	S2				¥	+		+	ガマズミ	3
Athyrium vidalii		6	10		+	<b>S</b>	7.	0.40	2.0	+		+	¥2.	ヤマイヌワラビ	3
Smilax nipponica		338	10 <b>.</b> 00	•			+			*	+		+	タチシオデ	3
Acer tschonoskii			3.00			3.5	+				+	2002	+ • 2	ミネカエデ	3
Tripterospermum japonicum								+			+	1000	+	ツルリンドウ	3
Cerasus leveilleana			•							+	+		+	カスミザクラ	3
Corylus sieboldiana var. sieboldiana			7.0	2					i.	Ŷ.	II.		+	ツノハシバミ	3
Petasites japonicus subsp. giganteus	_									2		4	20	アキタブキ	2
Pentarhizidium orientale	95	04			4				40			0.0	40	イヌガンソク	2
Hydrangea serrata var. yesoensis	70				1.2				-			100	40	エゾアジサイ	2
Carex foliosissima	Ţ	100		- 1	1 2		-				-97			オクノカンスゲ	2
	17	100	9/8/3	- 1	10.	**	107	0.51		579	58	0.50	90 00	サルナシ	2
Actinidia arguta	#10	10	100	30 00	: ::	:# :::	100	(188) (56)	\$1 33	121	35	200	1.00		
Matteuccia struthiopteris	8	+	+	\$2 24	5	15 66			\$ \$	75 500	25 49	851	52	クサソテツ	2
Cardamine leucantha		+	+		•	•	•			•	•			コンロンソウ	2
Schizopepon bryoniifolius		+		+	*					*	3%		*0	ミヤマニガウリ	2
Juglans mandshurica var. sachalinensis	*	93	1 • 2		*		•			*		+	61	オニグルミ	2
Alangium platanifolium var. trilobatum	3.5	83 <b>5</b>	+	+ • 2	*	*	31	•	*	*	98	3.00	*5	ウリノキ	2
Cornus controversa		11.	+	\$8. 20.	•	15	•	•			113	+	50	ミズキ	2
Clerodendrum trichotomum	•	•	٠	+	٠	٠	•	٠	٠	*		+	*	クサギ	2
Deparia pycnosora		-		+		10			2		-	+	27	ミヤマシケシダ	2
Boehmeria silvestrii		130	0.0		+			•		36		+	£3	アカソ	2

Schisandra repanda		•			+		•	•	•	٠	+		•	マツブサ	2
Athyrium clivicola		8%	•		+						100	+	•	カラクサイヌワラビ	2
Viola vaginata	*		•	•	+	34			•	*	34	+	*5	スミレサイシン	2
Dioscorea tokoro	*				*				*	<b>*</b>		+	+	オニドコロ	2
Abelia spathulata var. stenophylla		87	•	*5	*	**	+		*5	*	+		•56	ウゴツクバネウツギ	2
Polygonatum lasianthum			•	5	•		+	. 100	•			(82)	+	ミヤマナルコユリ	2
Daphniphyllum macropodum subsp. humile						•		+		+			•	エゾユズリハ	2
Rhododendron kaempferi var. kaempferi		154	10.00	*			2.0	+	<b>3</b> 1		+			ヤマツツジ	2
Viburnum wrightii			5.00	*	(2)		274		¥3	+	+		¥6	ミヤマガマズミ	2
Carex insaniae var. insaniae		*			*			(1963)		+	*		+	ヒロバスゲ	2
Smilax china			(***)	•					*0		+		+	サルトリイバラ	2
Phryma leptostachya subsp. asiatica			0.000								+	99800	+	ハエドクソウ	2
Rubus palmatus var. coptophyllus									-		+		+	モミジイチゴ	2
Deparia conilii	(2)	- 12		ž)	1			7.5	20			+	+	ホソバシケシダ	2
Morus australis	12		243	40	43			940			12	4	+	ヤマグワ	2
Adiantum pedatum	200	374			2							242	10 20	クジャクシダ	1
Stellaria diversiflora	7.	+ • 2			-							000	200	サワハコベ	1
	-	T . Z	+						-			0.000	-	イワガネゼンマイ	1
Coniogramme intermedia	- 20	10	-	1 · 2	770	- 20	0.9				2.5	1257	₹X	オオハナウド	1
Heracleum lanatum var. lanatum	: ::	(). ()	\$1 <b>7</b> 57	100	<u>0</u>	75. 101	1.5	(A.S.)	## 55	# 10	0 <b>7</b> 19	((*)). 1000	- 10°		
Euonymus alatus var. alatus f. striatus	· ·	1.5	0.50	+		•		•			10	(8)	*//	コマユミ	1
Panax japonicus	•		•	+		•			•	•		35453		トチバニンジン	1
Plagiogyria matsumurana			300	•	3 · 3	•	•		•		100	•	•	ヤマソテツ	1
llex macropoda	*			•	+	٠	3.1	•	*	*		(*)	•	アオハダ	1
Acer micranthum	*	9.5	•		+	*		1089	*	*			*1	コミネカエデ	1
Styrax obassia	*	35	853	:5	+	*		•	*		32	32	50	ハクウンボク	1
Rhododendron albrechtii		•	•	•	•	٠		+ • 2	•	•	9	•	•	ムラサキヤシオ	1
Aria alnifolia		82	•	*	¥			+	*	•			*2	アズキナシ	1
Vaccinium smallii var. smallii	-			6	*		9.4	+		¥	34	(42)	43	オオバスノキ	1
Vaccinium hirtum var. pubescens		19			90	36		+			334		*0	カクミノスノキ	1
Pyrola renifolia	*	89	•	*	*	*	•	+	*:	*	13		*0	ジンヨウイチヤクソウ	1
Melampyrum laxum var. nikkoense		87	•	*		39	3.0	+				8.5	*0	ミヤマママコナ	1
Ligustrum tschonoskii			•	•	*			•	•	+		(*)	•	ミヤマイボタ	1
Pyrola japonica											+			イチヤクソウ	1
Magnolia kobus var. borealis				¥.					2		+		\$10	キタコプシ	1
Padus ssiori	0.	64			*		99				+		<b>\$</b> 5	シウリザクラ	1
Carex conica		0	(*)	**	*				*	*	+		**	ヒメカンスゲ	1
Circaea erubescens			70. <b>*</b> 07									+ • 2	*0	タニタデ	1
Gynostemma pentaphyllum												+		アマチャヅル	1
Sanicula chinensis	- 10	62	1000	20	2	32			20		100	+	50 20	ウマノミツバ	1
Impatiens noli-tangere	0	100	(120)	(1) (1)	10	12	24	020	20	- 0	- 12	+	533 273	キツリフネ	1
		65	0023		8	15		150	5/	0	- 6	3 <b>T</b> 3	679		-
Diplazium squamigerum				500								+		キヨタキシダ	1
Teucrium japonicum		•		•	*		33.0		*			+	**	ニガクサ	1
Ampelopsis glandulosa var. heterophylla			•	•	•			•	*			+	•3	ノブドウ	1
Chloranthus quadrifolius			370	*	(5)	*	52		*		2.5	+	*35	ヒトリシズカ	1
Caulophyllum robustum	17	67	(1.00)	8	AT)	:# 	2		593	*	100	*	*6	ルイヨウボタン	1
Pteridium aquilinum subsp. japonicum	•	*	•	•	*	•	•		•	•		•	+ • 2	ワラビ	1
Leptatherum japonicum var. boreale			•										+	キタササガヤ	1
Fraxinus lanuginosa f. serrata	9			•				1.00	*:				+	アオダモ	1
Solidago virgaurea subsp. asiatica	*	338	(*)	80	*	*			*		3.8		+	アキノキリンソウ	1
Cerasus sargentii		8.*	8.28	•	*	*	3.	*	*	*	9.5	$\{(\bullet,)\}$	+	オオヤマザクラ	1
Lysimachia clethroides	370	2.5	•	**	170	*	0.5	•	*	*	28	888	+	オカトラノオ	1
Patrinia villosa					*	•		(4)				(10)	+	オトコエシ	1
Sasa senanensis	•		•	•	•	•	•					•	+	クマイザサ	1
Carex sp.1													+	スゲsp.1	1
Viola grypoceras var. grypoceras		34		•	160			8048	*			200	+	タチツボスミレ	1
Rhus javanica var. chinensis		3* <del>*</del>			*						18		+	ヌルデ	1
llex crenata var. radicans		8.0	10.00		*		3.5		**	*		53.57	+	ハイイヌツゲ	1
Kalopanax septemlobus		12		*0								0.00	+	ハリギリ	1
Eupatorium makinoi				*		100			8			•	+	ヒヨドリバナ	1
Carex stenostachys var. cuneata	-										4	(641)	+	ミチノクホンモンジスゲ	1
Goodyera schlechtendaliana		44		*	22		994				**	8948	+	ミヤマウズラ	1
Brachypodium sylvaticum					21								+	ヤマカモジグサ	1
Lespedeza bicolor				***	160				*			300	4	ヤマハギ	1
product with the													- 1		

(B):分布が中庸な種 (P):植栽,栽培

(C):普通種

続くアルファベットの記号は、生育の確認場所を示す、それぞれ、S:作沢川、M:相馬川、T 栩内川、O:大和沢川、N:苗代山、K:久渡寺山をあらわしている。記号の右肩に\*を付しているのは、その場所の標本があることを示す。(例)の場合では、作沢川と大和沢川の標本があり、栩内川では目視確認をしたことを示している。

#### PTERDOPHYTA シダ植物

Lyciopodiaceae ヒカゲノカズラ科

Huperzia serrata トウゲシバ(C)TON Lycopodium clavatum var. clavatum ヒカゲノカズラ(B) T\*

Equisetaceae トクサ科

Equisetum arvense f. arvense スギナ(C) SMTOK

Ophioglossaceae ハナヤスリ科

Botrychium multifidum var. robustum エゾフユノハナワラビ (C)NK

Botrychium stictum ナガホノナツノハナワラビ(B) M\*

Osmundaceae ゼンマイ科

Osmunda japonica ゼンマイ (C) SMTONK

Hymenophyllaceae コケシノブ科

Crepidomanes minutum ウチワゴケ (VR)S\*

Hymenophyllum barbatum コウヤコケシノブ (A)S\*

Hymenophyllum wrightii コケシノブ (B)S\*TO\*

Plagiogyriaceae キジノオシダ科

Plagiogyria matsumurana ヤマソテツ (C)ST

Dennstaedtiaceae コバノイシカグマ科

Dennstaedtia hirsuta イヌシダ (B) S

Pteridium aquilinum subsp. japonicum ワラビ (C) SMTNK

Pteridaceae イノモトソウ科

Adiantum pedatum クジャクシダ (C) SMTOK Coniogramme intermedia イワガネゼンマイ (B) ST\*K

Aspelniaceae チャセンシダ科

Asplenium incisum トラノオシダ (C) MTNK\* Asplenium scolopendrium コタニワタリ (C) SMTOK

Thelypteridaceae ヒメシダ科

Thelypteris japonica ハリガネワラビ (A) N
Thelypteris japonica f. viridescens アオハリガネワラビ
(B) N

Thelypteris musashiensis イワハリガネワラビ (A)S\* Thelypteris palustris ヒメシダ (C)S

Thelypteris pozoi subsp. mollissima ミゾシガ (C) SMTONK

Woodsiaceae イワデンダ科

Woodsia manchuriensis フクロシダ (B) S\* Woodsia polystichoides イワデンダ (C) S\*M\*

Onocleaceae コウヤワラビ科

*Matteuccia struthiopteris* クサソテツ (C) SMTOK *Onoclea sensibilis* var. *interrupta* コウヤワラビ (C) O\* *Pentarhizidium orientale* イヌガンソク (C) SMTONK

Blechnaceae シシガシラ科

Blechnum amabile オサシダ (B)S Blechnum nipponicum シシガシラ (C)SMTONK

Athyriaceae メシダ科

Athylium clovicola カラクサイヌワラビ (B) SMTONK
Athylium melanolepis ミヤマメシダ (B) O
Athylium vidalii ヤマイヌワラビ (C) SM\*T\*O\*N\*K\*
Athylium yokoscense ヘビノネゴザ (C) S\*MT\*O\*NK
Athyrium deltoidofrons サトメシダ (C) S\*M\*TO\*N\*K
Athyrium × multifidum オオサトメシダ (C) O
Cornopteris crenulatoserrulata イッポンワラビ (C) SM\*NK\*

Deparia conilii ホソバシケシダ (C) SMTONK
Deparia japonica シケシダ (B) TN\*
Deparia mucilagina ウスゲミヤマシケシダ (B) S\*OK
Deparia ptrorachis オオメシダ (B) O\*K
Deparia pycnosora ミヤマシケシダ (C) SM\*ON
Diplazium squamigerum キョタキシダ (C) S\*K

Dryopteridaceae オシダ科

Polystichum retrosopaleaceum サカゲイノデ (C) S\*MTO\*NK

Polystichum tripteron ジュウモンジシダ (C) SMTONK Arachniodes mutica シノブカグマ (B) S\*T\*N Arachniodes standishii リョウメンシダ (C) SMTNK Dryopteris crassirhizoma オシダ (C) SMTONK Dryopteris monticola ミヤマベニシダ (C) SMTO Dryopteris sabaei ミヤマイタチシダ (C) S\*MT\*ONK Dryopteris saxifraga イワイタチシダ (B) S\* Arachniodes borealis ホソバナライシダ (C) SM\*T\*O\*NK\*

**Polypodaceae** ウラボシ科 Pleurosoriopsis makinoi カラクサシダ (A)S

#### GIMNOSPERMAE 裸子植物

Pinaceae マツ科

Larix kaempferi カラマツ(P)NK Picea abies ドイツトウヒ(P)OK\* Pinus densiflora アカマツ(A)ON

Pinus parviflora var. pentaphylla キタゴヨウ(B) SO

Cupressaceae ヒノキ科

Cryptomeria japonica スギ(P)SMTONK Chamaecyparis pisifera サワラ(P)M\* Thuja standishii ネズコ(B)S

Thujopsis dolabrata var. hondae ヒノキアスナロ(C) SMT\*ONK

Taxaceae イチイ科

Cephalotaxus harringtonia var. nana ハイイヌガヤ(C)

SMTONK

ANGIOSPERM 被子植物

【Basal angiosperms 基部被子植物】

Schisandraceae マツブサ科

Schisandra repanda マツブサ(C) MTONK

【※ Mesangiospermae 主要被子植物】

Chloranthaceae センリョウ科

Chloranthus quadrifolius ヒトリシズカ(C)SMK

< Magnoliids モクレン類>

Saururaceae ドクダミ科

Houttuynia cordata ドクダミ(C) MO

Aristolochiaceae ウマノスズクサ科

Asarum tohokuense トウゴクサイシン(C)K

Magnoliaceae モクレン科

Magnolia kobus var. borealis キタコブシ(C)M\*T

Magnolia obovata ホオノキ(C) SMTONK

Magnolia salicifolia タムシバ(B) N\*

Lauraceae クスノキ科

Lindera praecox var. pubescens ケアブラチャン(B) M\*O\*N\*K

Lindera umbellata オオバクロモジ(C) SMTO\*NK

< Monocots 単子葉類>

Araceae サトイモ科

Arisaema thunbergii subsp. urashima ウラシマソウ(B)O Arisaema peninsulae コウライテンナンショウ(C)

SMTONK

Dioscoreaceae ヤマノイモ科

Dioscorea japonica ヤマノイモ(C)SMTN

Dioscorea nipponica ウチワドコロ(B) M\*O\*K

Dioscorea tokoro オニドコロ(C)SMTO\*N\*K

Melanthiaceae シュロソウ (メランチウム) 科

Paris tetraphylla ツクバネソウ(C) SNK

Trillium apetalon エンレイソウ(C)SMTONK

Colchicaceae イヌサフラン科

Disporum sessile ホウチャクソウ(C)TK

Disporum smilacinum チゴユリ(C)MTN\*K

Smilacaceae サルトリイバラ科

Smilax china サルトリイバラ(C)NK

Smilax nipponica タチシオデ(C)N\*K

Smilax riparia シオデ(B) MTO\*NK

Lilliaceae ユリ科

Cardiocrinum cordatum var. glehnii オオウバユリ(C)

**SMTON** 

Lilium medeoloides クルマユリ(C)STON\*

Tricyrtis affinis ヤマジノホトトギス(C)N

Orchidaceae ラン科

Calanthe discolor エビネ(B) N

Goodvera foliosa var. laevis アケボノシュスラン(B)O

Goodyera schlechtendaliana ミヤマウズラ(B)N

Liparis kumokiri クモキリソウ(B) MTO

Platanthera florentii ジンバイソウ(B) N\*

Platanthera sachalinensis オオヤマサギソウ(B)O

Spiranthes sinensis var. amoena ネジバナ(C) TO

Iridaceae アヤメ科

Sisyrinchium rosulatum ニワゼキショウ(N)O

Asphodelaceae ツルボラン科

Hemerocallis fulva var. kwanso ヤブカンゾウ(B)O

Amaryllidaceae ヒガンバナ科

Allium macrostemon ノビル(C) M

Allium schoenoprasum var. foliosum アサツキ(C) M

Asparagaceae キジカクシ (クサスギカズラ)

科

Hosta sieboldiana var. gigantea オオバギボウシ(B)O\*

Hosta sieboldii var. rectifolia タチギボウシ(C)N

Maianthemum dilatatum マイヅルソウ(C)NK

Maianthemum japonicum ユキザサ(C)STN

Polygonatum lasianthum ミヤマナルコユリ(C)M\*ON\*K

Commelinaceae ツユクサ科

Commelina communis ツユクサ(C) MK

Zingiberaceae ショウガ科

Zingiber mioga ミョウガ(P) M

Typhaceae ガマ科

Typha dominigensis ヒメガマ(B) M

Typha latifolia ガマ(C)SM

Juncaceae イグサ科

Juncus diastrophanthus ヒロハノコウガイゼキショウ (C) S\*T\*O

Juncus prismatocarpus subsp. leschenaultii コウガイゼキショウ(C)SM\*T\*O\*

Juncus tenuis クサイ (N) SMTO

Luzula plumosa subsp. plumosa ヌカボシソウ(C)S\*MT

Cyperaceae カヤツリグサ科

Carex nubigena subsp. albata ミノボロスゲ(C) S\*M\*TO

Carex incisa カワラスゲ(C) SM\*TO\*

Carex maximowiczii ゴウソ(C)S

Carex sadoensis サドスゲ(C) S\*M\*

Carex shimidzensis アズマナルコ(C)S\*M\*T\*O

Carex insanie ヒロバスゲ(C) SNK

Carex conica ヒメカンスゲ(C)SN

Carex foliosissima var. foliosissima オクノカンスゲ(C)

SM\*O

Carex leucocholora var. filiculmis イトアオスゲ(C) MT\*

Carex multifolia var. multifolia ミヤマカンスゲ(C) ST\*

Carex stenostachys var. cuneata ミチノクホンモンジスゲ

(C) SM\*K

Carex blepharicarpa ショウジョウスゲ(C)S

Carex curviocollis ナルコスゲ(B) T

Carex japonica ヒゴクサ(C)S\*M\*T\*

Carex mollicula ヒメシラスゲ(C) S\*M\*TON

Carex miyabei ビロードスゲ(B) M\*T\*

Scirpus wichurae f. wichurae アイバソウ (C)S\*MT\*O\*

Scirpus wichurae f. concolor アブラガヤ (A)SM

## Poaceae イネ科

Sasa kurilensis チシマザサ(C) SMONK

Sasa megalophylla オオバザサ(B) MOK

Sasa palmata var. palmata チマキザサ(B) M\*

Sasa senanensis var. senanensis クマイザサ(C)SM\*N\*K

Sasa senanensis var. harae ミナカミザサ(B) K

Agrostis clavata var. nukabo ヌカボ(C)ST\*O

Agrostis gigantea コヌカグサ(N)S\*M\*T\*O\*

Anthoxanthum odoratum subsp. odoratum ハルガヤ(N)S

Brachypodium sylvaticum ヤマカモジグサ(C)M\*O\*N\*K

Bromus remotiflorus キツネガヤ(B)M\*T

Calamagrostis hakonensis ヒメノガリヤス(C) MTONK

Calamagrostis pseudophragmites ホッスガヤ(A)S

Dactylis glomerata カモガヤ(N)SMT\*K

Glyceria ischyroneura ドジョウツナギ(C) SMT\*

Milium effusum イブキヌカボ(C)SM

Phalaris arundinacea クサヨシ(B) S\*M\*

Phleum pratense オオアワガエリ(N)S\*T

Poa annua スズメノカタビラ(C)S\*M\*TK

Poa sphondylodes イチゴツナギ(VR) M\*

Schedonorus phoenix オニウシノケグサ(N) S\*M\*

Trisetum bifidum カニツリグサ(C)S\*M\*

Muhlenbergia curviaristata var. nipponica ミヤマネズミ ガヤ(C) T\*OK

Muhlenbergia huegelii オオネズミガヤ(B)SM\*

Muhlenbergia japonica ネズミガヤ(B) M

Phragmites australis ∃ シ(C) S

Phragmites japonicus ツルヨシ(C)

Arthraxon hispidus var. hispidus コブナグサ(C)SMT\*O\*

Digitaria violascens アキメヒシバ(C)K

Echinochloa crus-galli var. crus-galli イヌビエ(C) T\*

Leptatherum boreale var. boreale キタササガヤ(B)

#### SM\*T\*O\*K

Microstegium vimineum アシボソ(C) MTONK

Miscanthus sinensis ススキ(C) SMTONK

Oplismenus undulatifolius var. undulatifolius f.

undulatifolius ケチヂミザサ(C) SM\*O\*K\*

Paspalum thunbergii スズメノヒエ(B)K

## < Eudicots 真正双子葉類>

## Papaveraceae ケシ科

Chelidonium majus subsp. asiaticum クサノオウ(C)S

Corydalis raddeana ナガミノツルケマン(B) K

Macleya cordata タケニグサ(C) MOK

Lardizabalaceae アケビ科

Akebia × pentaphylla ゴョウアケビ(A) T\*

Akebia trifoliata ミツバアケビ(C)SMTONK

Menispermaceae ツヅラフジ科

Menispermum dauricum コウモリカズラ(A)O\*

Berberidaceae メギ科

Epimedium koreanum キバナイカリソウ(C)TONK

Ranunculaceae キンポウゲ科

Aconitum japonicum subsp. subcuneatum オクトリカプト (C) SMO

Actaea asiatica ルイヨウショウマ(C) K

Aquilegia buergeriana var. oxysepala オオヤマオダマキ(C)ST\*

Cimicifuga simplex サラシナショウマ(C)K

Clematis apiifolia var. apiifolia ボタンヅル(C) M\*OK

Clematis stans var. stans クサボタン(C)MTN

Ranunculus japonicus ウマノアシガタ(C)S\*

Ranunculus silerifolius var. silerifolius ヤマキツネノボタu(C) S\*M\*TK

## Buxaceae ツゲ科

Pachysandra terminalis フッキソウ(B)N

## Hamamelidaceae マンサク科

Hamamelis japonica var. discolor f. obtusata マルバマンサク(C)SMT\*ONK

## Cercidiphyllaceae カツラ科

Cercidiphyllum japonicum カッラ(C)SMTOK

## Daphniphyllaceae ユズリハ科

Daphniphyllum macropodum subsp. humile エゾユズリハ(C)T\*NK

## Saxifragaceae ユキノシタ科

Astilbe odontophylla トリアシショウマ(C) SMTONK

Chrysosplenium grayanum ネコノメソウ(B)SMT

Chrysosplenium ramosum マルバネコノメソウ(B) T\*O\*

Rodgersia podophylla ヤグルマソウ(C) SMTOK

Saxifraga fortunei ダイモンジソウ(B)SMO\*

## Crassulaceae ベンケイソウ科

Phedimus aizoon var. floribundus キリンソウ(C) M

Haloragaceae アリノトウグサ科

Haloragis micrantha アリノトウグサ(C)N

## Vitaceae ブドウ科

Ampelopsis glandulosa var. heterophylla ノブドウ(C) SMTONK

Vitis flexuosa var. flexuosa サンカクヅル(C)ON\*

Vitis coignetiae ヤマブドウ(C)SMTNK

### Fabaceae マメ科

Amphicarpaea bracteata subsp. edgeworthii var. japonica ヤブマメ(C)SMO

Apios fortunei ホドイモ(E)SM\*T\*O\*K

Hylodesmum podocarpum subsp. oxyphyllum var.

japonicum ヌスビトハギ(C)SM\*T\*O\*K

Hylodesmum podocarpum subsp. oxyphyllum var.

mandshuricum ヤブハギ(C) SON\*

Kummerowia striata ヤハズソウ(B)S

Pueraria lobata クズ(C) SMONK

Lespedeza bicolor var. bicolor ヤマハギ(C) SMN\*K

Lotus corniculatus var. japonicus ミヤコグサ(B) T

Maackia amurensis イヌエンジュ(C)ST

Robinia pseudoacacia ハリエンジュ(E) MTO\*N

Robinia pseudoacacia f. inermis トゲナシハリエンジュ(E)O

Trifolium repens シロツメクサ(N)SMTOK

Wisteria floribunda フジ(C) SMONK

Rhamnaceae クロウメモドキ科

Berchemia racemosa クマヤナギ(C) SMTONK

Hovenia dulcis ケンポナシ(B) M\*

Ulmaceae ニレ科

Ulmus davidiana var. japonica ハルニレ(C) M

Ulmus laciniata オヒョウ(C) M\*TK

Zelkova serrata ケヤキ(C) M\*OK

Cannabaceae アサ科

Humulus lupulus var. cordifolius カラハナソウ(C)SMTO

Humulus scandens カナムグラ(C)M

Moraceae クワ科

Broussonetia kazinoki ヒメコウゾ(A)

Morus australis ヤマグワ(C)SMTNK

Urticaceae イラクサ科

Boehmeria silvestrii アカソ(C)SMTOK

Elatostema involucratum ウワバミソウ(C)SMT\*O\*K

Elatostema laetevirens ヤマトキホコリ(B)O\*K

Laportea bulbifera ムカゴイラクサ(C)SMTO\*K

Laportea cuspidata ミヤマイラクサ(C)SMTOK

Pilea hamaoi ミズ(C) T\*OK\*

Pilea pumila アオミズ(C) OK

Rosaceae バラ科

Agrimonia nipponica ヒメキンミズヒキ(C)N\*K

Agrimonia pilosa var. japonica キンミズヒキ(C)SMTOK

Aria alnifolia アズキナシ(C) N\*

Aruncus dioicus var. kamtschaticus ヤマブキショウマ(C)

**SMTNK** 

Cerasus leveilleana カスミザクラ(C) MO\*N\*

Cerasus sargentii var. sargentii オオヤマザクラ(C)

TONK

Filipendula camtschatica オニシモツケ(C) SMTO

Geum aleppicum オオダイコンソウ(C)STO

Geum japonicum ダイコンソウ(C)SM\*O

Padus grayana ウワミズザクラ(C)SMTON\*

Padus ssiori シウリザクラ(B) M\*K

Potentilla centigrana ヒメヘビイチゴ(C) S\*MTONK

Potentilla cryptotaeniae ミツモトソウ(B)O\*

Potentilla freyniana ミツバツチグリ(C)O

Rosa multiflora ノイバラ(C)SMO

Rubus crataegifolius クマイチゴ(C) SM\*TO\*

Rubus palmatus var. coptophyllus モミジイチゴ(C)

T\*O\*NK

Rubus parvifolius ナワシロイチゴ(C) SM\*O

Rubus parvifolius f. concolor アオナワシロイチゴ(B)

MO

Rubus phoenicolasius エビガライチゴ(B) SMK

Sorbus commixta ナナカマド(VR)ST\*NK

Fagaceae ブナ科

Castanea crenata クリ(C)SMTNK

Fagus crenata ブナ(C)STN\*K

Quercus crispula var. crispula ミズナラ(C)SM\*TONK

Ouercus serrata コナラ(C)M\*O\*N

Juglandaceae クルミ科

Carya sp.ヒッコリーO\*

Juglans mandshurica var. sachalinensis オニグルミ(C)

**SMTONK** 

Pterocarva rhoifolia サワグルミ(C)S\*M\*TOK

Betulaceae カバノキ科

Alnus inokumae タニガワハンノキ(B)T

Almus japonica ハンノキ(C)S

Alnus pendula ヒメヤシャブシ(C)T

Alnus hirsuta var. sibirica ヤマハンノキ(C) SM\*T

Betula maximowicziana ウダイカンバ(C) SONK

Betula platyphylla var. japonica シラカンバ(C) K

Carpinus cordata サワシバ(C) M\*TO\*NK

Carpinus laxiflora アカシデ(C)SN

Corylus sieboldiana var. mandshurica ツノハシバミ(C)

SM\*TO\*N\*K

Cucurbitaceae ウリ科

Gynostemma pentaphyllum アマチャヅル(B) TONK

Schizopepon bryoniifolius ミヤマニガウリ(B)SM\*TOK

Celastraceae ニシキギ科

Celastrus orbiculatus var. orbiculatus ツルウメモドキ(C)

**SMTNK** 

Euonymus alatus var. alatus f. striatus コマユミ(C)

SM\*TNK

Euonymus fortunei ツルマサキ(C)MN

Euonymus melananthus サワダツ(B)O\*N

Euonymus oxyphyllus var. magnus エゾツリバナ(C)

S\*M\*T\*OK

Euonymus sieboldianus マユミ(B) MK

Euonymus sieboldianus var. sanguineus カントウマユミ (C) M\*

Oxalidaceae カタバミ科

Oxalis acetosella var. longicapsula ヒョウノセンカタバミ(B)S\*

Oxalis stricta エゾタチカタバミ(C)SMTO\*

Salicaceae ヤナギ科

Populus tremula var. sieboldii ヤマナラシ(C)TN

Salix caprea バッコヤナギ(C)S\*M\*T\*N

Salix dolichostyla subsp. dolichostyla シロヤナギ(C) S\*MTK\*

Salix integra イヌコリヤナギ(C)SM\*T\*O

Salix reinii ミヤマヤナギ(C)T

Salix triandra タチヤナギ(C)SM

Salix udensis オノエヤナギ(C)S\*M\*T\*O\*N\*

Salix vulpina subsp. vulpina キツネヤナギ(C)SM\*T\*OK

Violaceae スミレ科

*Viola brevistipulata* subsp. *brevistipulata* オオバキスミレ(B)S

*Viola grypoceras* f. *pubescens* ケタチツボスミレ(C) M\*TO\*K

Viola kusanoana オオタチツボスミレ(C)SM\*TON

Viola verecunda ツボスミレ(C) SMT\*ONK

Viola hondoensis アオイスミレ(B) M\*O

Viola tokubuchiana var. takedana ヒナスミレ(B) K

Viola vaginata スミレサイシン(B) SM\*TONK

### Hypericaceae オトギリソウ科

Hypericum ascyron subsp. ascyron var. ascyron トモエソウ(B)M\*

Hypericum erectum var. erectum オトギリソウ(C) SMTO\*N

Hypericum pseudopetiolatum サワオトギリ(B) T\*O Hypericum vulcanicum オシマオトギリ(C) O\*

## Geraniaceae フウロソウ科

Geranium thunbergii ゲンノショウコ(C) SMTOK Geranium wilfordii var. wilfordii ミツバフウロ(A) M\*

## Onagraceae アカバナ科

Circaea erubescens タニタデ(B) S\*M\*TN\*K\*

Circaea mollis ミズタマソウ(B)SMTO\*K\*

Epilobium pyrricholophum アカバナ(C)SMT

Oenothera biennis メマツヨイグサ(N) M\*O

Staphyleaceae ミツバウツギ科

Staphylea bumalda ミツバウツギ(C)M\*NK

## Stachyuraceae キブシ科

Stachyurus praecox キブシ(C)SM\*TON\*K

Stachyurus praecox f. leucotrichus ケキブシ(B)N

## Anacardiazeae ウルシ科

Rhus javanica var. chinensis ヌルデ(C) STON

Toxicodendron orientale ツタウルシ(C) SMTONK

Toxicodendron trichocarpum ヤマウルシ(C) MTNK

## Sapindaceae ムクロジ科

Acer amoenum var. amoenum オオモミジ(B)S

Acer amoenum var. matsumurae ヤマモミジ(B) SM\*TN

Acer japonicum ハウチワカエデ(C)SM\*TONK

Acer micranthum コミネカエデ(B)SN\*

Acer pictum subsp. mayrii アカイタヤ(C) SMTONK

Acer pictum subsp. mono エゾイタヤ(C) M\*TOK

Acer rufinerve ウリハダカエデ(B) MT\*NK

Acer sieboldiana コハウチワカエデ(B)S

Acer tschonoskii ミネカエデ(C) S\*ON\*

Aesculus turbinata トチノキ(B) SMTOK

## Rutaceae ミカン科

Skimmia japonica var. intermedia f. repens ツルシキミ(C)TN\*K

Zanthoxylum piperitum サンショウ(C) MK

Zanthoxylum piperitum f. brevispinum ヤマアサクラザンショウ(A)M\*K\*

#### Simaroubaceae ニガキ科

Picrasma quassioides ニガキ(C)SM\*O\*N

#### Malvaceae アオイ科

Tilia japonica シナノキ(C)S\*TK

## Thymelaeaceae ジンチョウゲ科

Daphne miyabeana カラスシキミ(B)K

### Brassicaceae アブラナ科

Arabis serrata var. glauca エゾノイワハタザオ(B) M\*

Cardamine leucantha コンロンソウ(C) SMTOK

Cardamine leucantha var. glaberrima ハダカコンロンソウ(B)K

Cardamine scutata タネツケバナ(C)S\*M

Cardamine yezoensis エゾワサビ(B) T\*O\*

## Santalaceae ビャクダン科

Viscum album subsp. coloratum ヤドリギ(C)N

### Polygonaceae タデ科

Fallopia dumetorum ツルタデ(N) K\*

Fallopia japonica var. japonica イタドリ(B) MTO

Fallopia sachalinensis オオイタドリ(C)SMTONK

Persicaria filiformis ミズヒキ(C)SMOK

Persicaria longiseta イヌタデ(C)K

Persicaria muricata ヤノネグサ(C) M\*

Persicaria nepalensis タニソバ(C) TOK\*

Persicaria perfoliata イシミカワ(C) M

Persicaria posumbu ハナタデ(C)TOK

Persicaria sagittata var. sibirica ウナギツカミ(C)

## SM\*TO\*

Persicaria senticosa ママコノシリヌグイ(C) M\*

Persicaria thunbergii var. thunbergii ミゾソバ(C) SMTOK

Polygonum aviculare subsp. aviculare ミチヤナギ(C) M

Rumex acetosa スイバ(C) M

Rumex japonicus ギシギシ(B)ST

Rumex longifolius ノダイオウ(B) M\*

Rumex obtusifolius エゾノギシギシ(N) S\*M\*O\*K

## Caryophyllaceae ナデシコ科

Cerastium fontanum subsp. vulgare var. angustifolium ミミナグサ(C) SM\*

Cerastium glomeratum オランダミミナグサ(N)S

Stellaria aquatica ウシハコベ(C)M\*

Stellaria diversiflora f. robusta オオサワハコベ(B) S\*

Stellaria media コハコベ(C)O

Stellaria sessiliflora ミヤマハコベ(B) S

Stellaria ulginosa var. undulata ノミノフスマ(B) M\*O\*

## Amaranthaceae ヒユ科

Achyranthes bidentata var. japonica イノコヅチ(B) MK

#### Cornaceae ミズキ科

Alangium platanifolium var. trilobatum f. macrophyllum ウリノキ(C)S\*MTO\*K

Cornus controversa ミズキ(C)SMTNK

## Hydrangeaceae アジサイ科

Hydrangea paniculata ノリウツギ(C)ST\*ONK

Hydrangea petiolaris ツルアジサイ(C)SMTONK

Hydrangea serrata var. yesoensis エゾアジサイ(C) STONK

Schizophragma hydrangeoides イワガラミ(C)SMTONK

## Balsaminaceae ツリフネソウ科

Impatiens noli-tangere キツリフネ(C)SMTO

Impatiens textorii ツリフネソウ(C)SMTOK

#### Ebenaceae カキノキ科

Diospyros lotus マメガキ(P) M\*

## Primulaceae サクラソウ科

Ardisia japonica ヤブコウジ(B) T

Lysmachia clethroides オカトラノオ(C) SMTONK

Lysmachia japonica コナスビ(C)SM\*OK

Lysmachia vulgaris subsp. davurica クサレダマ(C)ST\*O

## Diapensiaceae イワウメ科

Shortia uniflora var. uniflora オオイワウチワ(A) S\*

## Styracaceae エゴノキ科

Styrax japonica エゴノキ(C)MK

Styrax obassia ハクウンボク(B) SM\*TOK

## Actinidiaceae マタタビ科

Actinidia arguta var. arguta サルナシ(C) SM\*TO\*NK

Actinidia polygama マタタビ(C)S\*M\*TOK

#### Clethraceae リョウブ科

Clethra barbinervis リョウブ(B)S\*MTO\*NK

## Ericaceae ツツジ科

Elliottia paniculata ホツツジ(C)STO\*N\*

Epigaea asiatica イワナシ(B) ON

Eubotryoides grayana var. grayana ハナヒリノキ(B) N

Monotropa uniflora ギンリョウソウモドキ(B) N\*

Pyrola japonica イチヤクソウ(C)N\*K

Pyrola renifolia ジンヨウイチヤクソウ(B)S\*N

Rhododendron albrechtii ムラサキヤシオツツジ(B) N

Rhododendron kaempferi var. kaempferi ヤマツツジ(C)

#### TN

Rhododendron multiflorum ウラジロヨウラク(B)S\*

Vaccinium hirtum var. pubescens ウスノキ(B) N\*

Vaccinium japonicum アクシバ(B) N\*

Vaccinium oldhamii ナツハゼ(B) N

Vaccinium smallii var. smallii オオバスノキ(B) ON

#### Aucubaceae アオキ科

Aucuba japonica var. borealis ヒメアオキ(C)SM\*TONK

## Rubiaceae アカネ科

Galium japonicum クルマムグラ(C)SMT\*ONK

Galium odoratum クルマバソウ(C)ST

Galium spurium var. echinospermon ヤエムグラ(C) M

Galium trifloriforme オククルマムグラ(C)SO

Mitchella undulata ツルアリドオシ(C) TN\*K

Rubia argyi アカネ(C)M\*T

## Gentianaceae リンドウ科

Gentiana zollingeri フデリンドウ(C)K

Swertia bimaculata アケボノソウ MT

Tripterospermum japonicum ツルリンドウ(C)TN\*K

## Apocynaceae キョウチクトウ科

Metaplexis japonica ガガイモ(B)OK

Cynanchum caudatum var. caudatum イケマ(C)

#### SMT\*O\*K

Tylophora aristolochioides オオカモメヅル(C)N

#### Solanaceae ナス科

Physaliastrum echinatum イガホオズキ(B) M

## Boraginaceae ムラサキ科

Trigonotis guilielmii タチカメバソウ(B)S\*

## Oleaceae モクセイ科

Fraxinus lanuginosa f. serrata アオダモ(C)TN\*K\*

Fraxinus mandshurica ヤチダモ(B) SM

Fraxinus sieboldiana マルバアオダモ(C)S\*MTON

Ligustrum tschonoskii var. tschonoskii  $\exists \ \forall \ \forall \ \forall \ \forall \ (C)$  MNK

## Plantaginaceae オオバコ科

Plantago asiatica オオバコ(C) SMTONK

Plantago lanceolata ヘラオオバコ(N) M

Veronica persica オオイヌノフグリ(N) M\*

Veronicastrum japonica var. japonica クガイソウ(B) SM\*

#### Scrophulariacea ゴマノハグサ科

Scrophularia kakudensis オオヒナノウスツボ(A)O\*

## Lamiaceae シソ科

Agastache rugosa カワミドリ(C)M

Callicarpa japonica var. japonica ムラサキシキブ(C) M\*TONK

Chelonopsis moschata ジャコウソウ(C)TOK

Cierodendrum trichotomum クサギ(C)SMTONK

Clinopodium chinense subsp. grandiflorum クルマバナ(C)SM\*T\*O\*K\*

Clinopodium micranthum var. micranthum イヌトウバナ(B) MT\*O\*N\*K\*

Clinopodium sachalinense ミヤマトウバナ(B) T\*O\*N

Elsholtzia ciliata ナギナタコウジュ(C) MK

Glechoma hederacea subsp. grandis カキドオシ(C) SMTO

Isodon trichocarpa クロバナヒキオコシ(B)SMO\*

Lamium album var. barbatum オドリコソウ(B)S

Lycopus lucidus シロネ(C)S\*

Lycopus maackianus ヒメシロネ(C)S\*O\*

Lvcopus uniflorus エゾシロネ(C)TO\*

Mentha canadensis ハッカ(B) MO

Mosla dianthera ヒメジソ(C)TO

Prunella vulgaris subsp. asiatica ウツボグサ(C)O

Scutellaria dependens ヒメナミキ(B)S

Stachys aspera var. hispidula イヌゴマ(C) O\*

Teucrium japonicum ニガクサ(C)NK

Teucrium viscidum var. miquelianum ツルニガクサ(C) OK

### Phrymaceae ハエドクソウ科

Mimulus sessilifolius オオバミゾホオズキ(B) O\*

Mimulus nepalensis ミゾホオズキ(B)O

Phyrma leptostachya subsp. asiatica ハエドクソウ(C) ONK

Phyrma leptostachya subsp. asiatica f. oblongifolia ナガバ ハエドクソウ(C)N

#### Orobanchaceae ハマウツボ科

Melampyrum nikkoense ミヤマママコナ(B)N

#### Helwingiaceae ハナイカダ科

Helwingia japonica var. japonica ハナイカダ(B) MONK

## Aquifoliaceae モチノキ科

*Ilex crenata* var. radicans ハイイヌツゲ(C) NK

Ilex leucoclada ヒメモチ(C) NK

Ilex macropoda アオハダ(C) TK\*

*Ilex sugerokii* var. *brevipedunculata* アカミノイヌツゲ(B)N

#### Campanulaceae キキョウ科

Adenophora remotiflora ソバナ(C) K

Adenophora triphylla var. japonica ツリガネニンジン(C) M

Codonopsis lanceolata ツルニンジン(C)SM\*O\*K\*

Peracarpa carnosa タニギキョウ(C)S

## Asteraceae キク科

Adenocaulon himalaicum ノブキ(C) MTO\*NK

Ambrosia artimisiifolia ブタクサ(N) M

Artemisia indica var. maximowiczii ヨモギ(C)SMTK

Artemisia montana オオヨモギ(C) SMTO\*

Aster glehnii var. hondoensis ゴマナ(C) SMTO

Aster iinumae ユウガギク(C)O\*

Aster microcephalus var. ovatus ノコンギク(C) SMTONK\*

Aster savatieri var. savatieri ミヤマヨメナ(E)T

Atractylodes ovata オケラ(A)N

Bidens frodosa アメリカセンダングサ(N) MK

Carpesium abrotanoides ヤブタバコ(B) MK

Carpesium divaricatum var. divaricatum ガンクビソウ (B) TO

*Carpesium divaricatum* var. *matsuei* ノッポロガンクビソウ(C)S

Carpesium triste ミヤマヤブタバコ(B) M\*

Cirsium aomorense アオモリアザミ(C)N

Cirsium japonicum ノアザミ(C)S\*O\*N

Cirsium muraii シラガミアザミ(B) T\*O

Cirsium nipponicum var. nipponicum キタカミアザミ(A)

Crepidiastrum denticulatum ヤクシソウ(C) K\*

Erigeron annuus ヒメジョオン(N)SM\*TO

Erigeron philadelphicus ハルジオン(N)OK

Eupatorium glehnii ヨッバヒョドリ(C)SMT\*N

Eupatorium lindleyanum var. lindleyanum サワヒヨドリ(C)M

Eupatorium makinoi var. oppositifolium オオヒヨドリバナ (ヒヨドリバナ) (C)SM\*NK

Eupatorium tripartitum ミツバヒヨドリバナ(A)S

Hypochaeris radicata ブタナ(N) SMK

 ${\it Ixeridium\ dentatum\ subsp.\ nipponicum\ var.\ albiflorum\ f.}$ 

amplifolium ハナニガナ(C) SMT\*ONK

Ixeris stolonifera var. stolonifera イワニガナ(B) TK

Leibnitzia anandria センボンヤリ(B) K

Parasenecio farfarifolius var. bulbiferus タマブキ(C) SM\*TO

*Parasenecio hastatus* subsp. *tanakae* イヌドウナ(C) SK

Parasenecio hosoianus ツガルコウモリ(B) S\*M\*O\*

Petasites japonicus subsp. giganteus アキタブキ(C)

SMTONK

Picris hieracioides subsp. japonica コウゾリナ(C) SM\*TO

Pterocypsela elata ヤマニガナ(B) SN\*K

Rudbeckia laciniata オオハンゴンソウ(N)T

Senecio cannabifolius ハンゴンソウ(C) SMTK

Sigesbeckia pubescens メナモミ M

Solidago virgaurea subsp. gigantea オオアキノキリンソウ(C)SMTNK

Synurus pungens var. pungens オヤマボクチ(B)N

Taraxacum officinale セイヨウタンポポ(N) MK

## Araliaceae ウコギ科

Aralia cordata var. cordata ウド(C) SMTOK

Aralia elata タラノキ(C)SMTONK

Aralia elata f. subinermis メダラ(B)O

Chengiopanax sciadophylloides コシアブラ(C)TONK

Gamblea innovans タカノツメ(B) N\*

Hydrocotyle ramiflora オオチドメ(C)MT\*OK

Kalopanax septemlobus ハリギリ(C)MTNK

Panax japonicus var. japonicus トチバニンジン(C)STK Panax japonicus f. dichrocarpus ソウシショウニンジン

(B) NK

Apiaceae セリ科

Angelica edulis アマニュウ(C) SM\*TO Angelica genuflexa オオバセンキュウ(B) MTO Angelica ursina エゾニュウ(C) SM

Anthriscus sylvestris subsp. sylvestris  $\rightsquigarrow \forall \mathcal{D}(C)$  SMTO Cryptotaenia canadensis subsp. japonica  $\exists \mathcal{V} \land (C)$  SM\*TO\*N

Heracleum lanatum var. lanatum オオハナウド(C) SMTO\*

Oenanthe javanica セリ(C) MO

Osmorhiza aristata var. aristata ヤブニンジン(C)SM Sanicula chinensis ウマノミツバ(C)SM\*TONK Torilis japonica ヤブジラミ(C)MTO\*K

#### Adoxaceae レンプクソウ科

Sambucus racemosa subsp. sieboldiana var. sieboldiana =  $\nabla \vdash \exists (C) SMO$ 

Viburnum dilatatum ガマズミ(C) MN\*K
Viburnum furcatum オオカメノキ(C) SMTONK
Viburnum opulus var. sargentii カンボク(C) SMN
Viburnum wrightii var. wrightii ミヤマガマズミ(C)
S\*M\*T\*ON\*K

## Caprifoliaceae スイカズラ科

Abelia spathulata var. stenophylla ウゴツクバネウツギ (B) MTN

Patrinia villosa オトコエシ(C) MTO\*K Weigela hortensis タニウツギ(C) SMTONK

#### 謝辞

今年度の調査で、植物相のリスト作成及び標本作成を行うに当たっては、青森市の辻村収氏、澤田満氏、乗田利一氏、横山昭子氏、葛西政光氏、弘前市の松本明男氏、石戸谷芳子氏、堀内弦氏、深浦町の佐藤石夫氏の方々にはひとかたならぬご協力をいただいた。また、東奥義塾高校(図書館大森さと美氏)には貴重な文献をご寄贈いただいた。これらの皆さまに対し衷心より感謝申し上げる次第である。

さらに、原稿の査読を行ってくださった原田幸雄弘 前大学名誉教授には、その御労苦とご協力に対し感謝 申し上げる次第である. 大変ありがとうございました.

#### 引用文献

青森県(2010) 青森県の希少な野生生物-青森県レッドデータブック(2010年改訂版) -. 335pp.青森県青森県立郷土館(1982)津軽半島の自然. 150pp. 青森県立郷土館調査報告第12集 自然1.

青森県立郷土館(1986)下北半島の自然. 142pp. 青森 県立郷土館調査報告第20集 自然2.

青森県立郷土館(1991)赤石川流域の自然. 176pp. 青森県立郷土館調査報告第28集 自然3.

青森県立郷土館(1996)白神山地の自然. 103pp. 青森 県立郷土館調査報告第37集 自然4.

青森県立郷土館(2001)下北丘陵の自然. 111pp. 青森 県立郷土館調査報告第45集 自然5.

APG (2016) An update of the Angiosperm Phylogeny Group classification for the orders and families of flowering plants: APG IV. Botanical Journal of the Linnean Society 181(1): 1-20.

Braun-Blanquet (1964) Pflanzensoziologie, 3 Aufl. 865pp. 石川茂雄 (1973) 植生 6,久渡寺,座頭石 昭和 47 年度 自然環境保全地域候補地概況調査報告書. 15-23. 青森県

石川茂雄(1976)植生 座頭石地区 昭和 50 年度県自 然環境保全地域指定候補地調査報告書. 52. 青森県

石川茂雄・齋藤宗勝(1969)津軽地方の植物相(vii) 内陸山地帯 津軽地方学術調査報告. 90. 津軽国定 公園指定

促進協議会

巌佐庸・倉谷慈・斎藤成也・塚谷裕一(2015)岩波生物学事典第5版. 2171pp. 岩波書店

細井幸兵衛(2018)新青森県植物目録. 114pp. 弘前 大学白神自然環境研究所.

高谷秦三郎(1969)久渡寺山・座頭石周辺の植物(一) 津軽植物記 I 東奥義塾研究紀要 4:52-60.

高谷秦三郎(1970)久渡寺山・座頭石周辺の植物(二) 津軽植物記II 東奥義塾研究紀要 5:2-21.

矢原徹一(2003) 絶滅危惧植物図鑑 レッドデータプランツ. 719pp. 山と渓谷社